

助成金情報			
2026年2月12日現在			
助成金名(助成機関名)	助成対象	助成金額(上限額)	募集締切
NEW (認定NPO)イーパーツ 第108回リユースPC寄贈プログラム	非営利組織の情報化支援を目的としたパソコンおよび周辺機器の寄贈プログラム	・リユースPC ・モニター ・未使用新古品の インクジェット複合機 ・テンキー	2026/2/16
NEW サンリーホールディングス(株) SUNTORY“君は未知数”基金 2026	思春期世代が、自らの生まれ持った固有の可能性に自然や他者とのつながりの中で気づき、その可能性や、豊かなつながりを育んでいくための機会や環境を地域や社会に広めていく事業や活動に取り組む、法人格を持つ民間の非営利団体	最大 1,000万円 (申請金額の下限 500万円)	2026/3/5
NEW (公社)国土緑化推進機構 令和8年度緑と水の森林ファンド公募事業	・普及活動：森林・緑・水に対する国民の認識を深めるための普及啓発活動 ・調査研究：地域材の利用・山村資源の有効活用や森林の公益的機能の増進に係る調査研究 ・活動基盤の整備：森林づくり活動を通した農山村と都市住民等との交流促進 ・国際交流：国内で開催される森林に関する国際会議への支援、海外情報の収集	団体 上限 100万円 個人 上限 70万円	2026/3/15
NEW (公社)国土緑化推進機構 2026年度緑の基金助成	1.一般公募事業 ①森林整備・緑化推進 ②国際協力 2.次世代育成公募事業 次世代の森づくりを担う人材育成事業 3.特別公募事業 ①つながる、つなげる。子ども若者応援事業 ②スギ等森林の有効活用支援事業 4.都道府県緑化推進委員会推薦事業 子どもたちの未来の森づくり事業	1-①、2、3、4 上限 200万円 1-② 上限 300万円	2026/3/15
NEW (公財)日本フランソワピック財団 第7回じりつチャレンジ基金 顕彰先	企業や団体に所属する若い世代のビジネスパーソンの、個人(40歳以下)による、未来創発につながる自発的な学びのチャレンジ＝「じりつチャレンジ」で、且つ本気度が高く、斬新な学びのチャレンジ活動	最大 100万円	2026/3/16
NEW (一社)近畿建設協会 2026年度地域づくり・街づくり支援事業	地域づくり・街づくりに資する事業等 ①地域の活性化に資する事業 ②地域の環境保全に資する事業 ③地域の安全・安心に資する事業	上限 50万円	2026/3/19
(公財)お金をまわそう基金 助成対象事業	非営利法人が行う非営利活動・公益事業のうち、以下の分野で活動している団体 ①子ども ②地域社会 ③文化・伝統技術 ④スポーツ	寄附受付期間中に 集まった寄付金	申請用ID交付 2026/2/13 申 請 2026/2/28
(公財)バブリックリソース財団 休眠資金活用事業 子どもシェルター新設事業 第2フェーズ	～虐待などで家に居場所がない10代の子どもの・若者に緊急避難と支援の場を～ ・子どもシェルターの開設 ・子どもシェルターの運営 ・専門的支援体制の構築 ・職員やボランティアスタッフの育成 ・関係機関との連携強化	上限 2,000万円	2026/2/16
(公財)輝の芽金 令和8年度 伴走型就学・学習支援活動助成	①高校・大学・専門学校等への進学・卒業を支援する活動団体 (既に当該学習支援活動の実績が満3年以上ある団体) ②現在の活動を拡充して、高校・大学・専門学校等への進学・卒業を支援する活動に チャレンジする意欲のある団体 (団体としての活動は満3年以上あるが、今回新たに学習支援活動を開始する団体)	上限 30万円 ～ 100万円	2026/2/16
(公財)木口福祉財団 2026年度地域福祉振興助成	やさしく住みやすい地域社会の創造に資する、障がい者等を支援する福祉活動や ボランティア活動 ○物品購入 備品等の購入 ○企画・広報 講演会、講習会、イベント、出版等 ○工事 新設工事、改修工事 ○車両購入 車両の購入	総額 6,000万円	2026/2/19
(公財)公益推進協会 建設女子応援ファンド 第2期	①建設業界で女性が働き続けられる「働きやすい」環境整備に関わる活動 1.情報発信・普及啓発 2.スキルアップ・キャリア形成の支援 3.交流・ネットワークづくり 4.ワークライフ・バランスの推進 ②建設業界で働くことを希望・検討している女性や若年層にむけたPR活動	上限 30万円	2026/2/20
(公財)日本生命財団 児童・少年の健全育成助成 2026年度実証的研究助成	「子どもを巡る『真のウェルビーイング』の探求」をテーマに、研究者と実践家が協働して研究成果の社会還元、社会実装を目指す研究 <第1分野> 健全育成のための教育・保育、周到な準備を図る分野（教育・保育、予防的対応等を 図る分野） <第2分野> 健全育成にとって喫緊の対応を要する分野（療育的対応等を要する分野）	・2年助成 最大400万円 (1年最大200万円) ・1年助成 最大100万円	2026/2/20
(公財)日本フランソワピック財団 FCO災害用キッチンカー基金 第3回普及・啓発支援プログラム助成	①日本国内での「災害用キッチンカーを含む災害対応車両」の普及・啓発に関わる事業 ②「災害対応車両」の被災地への出動事業	上限 100万円	2026/2/24
(公財)日本フランソワピック財団 FCO災害用キッチンカー基金 第1回コミュニティ防災事業助成	日本国内で実施される災害時に支援の担い手となる人材の育成を目的とした地域コミュニティ基盤強化事業	上限 500万円	2026/2/26
(公財)葉田財団 2026年度子どもの未来助成事業	・国内の児童養護施設や社会的養護関連施設の運営 ・社会的養護を必要とする困難を抱えた子どもたちに対する心身の成長と自立の支援	上限 100万円	2026/2/27
(公財)こどもの未来創造基金 令和8年度児童養護施設等助成金	児童養護施設等が、子ども達のための教育の充実を図り、将来の社会生活に有用と期待される設備等の購入および活動	上限 100万円	2026/2/28
(公財)大塚秀夫記念育英財団 助成団体	文化・芸術活動、スポーツ活動、科学教育活動等、体験活動を含む幅広い教育活動を通して学生や子どもたちを育成する事業	上限 10万円	2026/2/28
(公財)杉浦記念財団 第15回杉浦地域医療振興助成(研究分野)	<研究分野> 「地域包括ケアの実現」「健康寿命の延伸」に関する研究で、実際に行っており、効果を検証しようとしているもの <活動分野> 「地域包括ケアの実現」「健康寿命の延伸」に関する住民参加型の活動で、既に行っている、またはこれから行おうとしているもの	<研究分野> 上限 200万円 <活動分野> 上限 50万円	2026/2/28
福井県 ふくい学生ミニチャレンジアイデアコンテスト 2025追加募集	15歳～25歳までの学生が主体となって取り組む地域課題の解決や地域活性化の活動 ・福井への愛着や誇りを醸成するもの ・若者が活躍できる場の創出 ・人との交流を促進するもの ・福井の魅力を広く発信するもの	3万円	随時募集(年度内) 採択予定件数 に達するまで
福井県 災害ボランティア活動支援補助金	○能登半島地震被災者の多様なニーズに対応するため、自発的にボランティア活動を行う団体・グループの活動 ○令和8年3月31日までに完了する事業	・補助率 1/2 ・上限 25万円	活動予定日の 10日前までに 申 請

助成金名(助成機関名)	助成対象	助成金額(上限額)	募集締切
福井県 シニアチャレンジ応援事業補助金	1. 新たに立ち上げるグループの活動 ①地域貢献活動 ②健康づくり活動 ③地域文化活動 ④地域における多世代間交流活動 2. 既設のグループの活動 ①地域貢献活動 ②健康づくり活動 ③地域文化活動 ④地域における多世代間交流活動 3. 生きがいづくり活動(新設または既設) 生きがいとなる活動、グループ間での交流活動、新たな参加者を増やすための活動	1 上限 20万円 2・3 上限10 万円	随 時
(公財)日工組社会安全研究財団 能登半島地震災害に伴う防犯活動緊急 助成	能登半島地震災害被災地における防犯活動に必要な資機材等の購入費、防犯活動に伴う管理費(人件費を除く)	100万円	2024/4/5 から 当分の間
(公財)はるやま財団 障害者及び障害者支援団体への助成金	障害者及び障害者を支援する団体	上限 50万円	3月末 6月末 9月末 12月末
LUSHチャリティバンク	①自然環境の保護活動 ②動物の権利擁護活動 ③人権擁護・人道支援活動 ④東日本大震災復興支援活動	10万円 ～ 200万円	偶数月の月末
さわやか福祉財団「地域助け合い基金」	必要な資金を全国からのご寄付として募り、地域で暮らし人同士の助け合い活動を行う団体(新たに設立する場合や新たに活動を広げる場合、コロナ禍に対応して特別な助け合い活動を行う場合を含む)へ配分	上限 15万円 (応募時点での基金の残)	随 時
NPO法人日本NPOセンター 「TechSoup Japan」	NPO法人・公益法人・社会福祉法人への各種ソフトウェアの寄贈	ソフトウェアを市場価格の4%～10%程度の 手数料で寄贈仲介	随 時

※助成金名(助成機関名)をクリックしていただくと関連URLに繋がります。